

第17回倉敷市民スポーツフェスティバル

小学生スキー体験会&第56回スキー競技会 実施要項

- 1 主 催 倉敷市民スポーツフェスティバル実行委員会
- 2 主 管 公益財団法人倉敷市スポーツ振興協会 スキー部
- 3 日 時 令和5年2月19日(日)
- 4 会 場 鳥取県西伯郡大山町
だいせんホワイトリゾート 中の原、上の原エリア
- 5 開催内容 小学生スキー体験会および競技会
- 6 参加対象 (1) 小学生スキー体験会
○倉敷市在住および通学の小学生
(2) 競技会
○倉敷市スポーツ振興協会加盟者及び倉敷市民(在住・通勤・通学)
○級別テスト3級程度以上の技術を有する者
- 7 参加料 (1) 小学生スキー体験会 無料(傷害保険は主催者にて加入)
(2) 競技会 1人1,000円
(傷害保険料200円を含む。申込み後の返金は原則行わない。
市民参加者は当日の選手受付時に納めること。)
- 8 申込方法 (1)(2)共通

○所定の様式を使用し、メール・FAX・郵送にて締切期日までに申し込むこと。

【申込書設置場所】

- ①倉敷市スポーツ振興協会(倉敷運動公園野球場2階スポサポ)
- ②市内運動公園(倉敷・福田・水島・中山・玉島・真備)
- ③HP「倉敷スポーツナビ」内“倉敷市民スポーツフェスティバル”

【申込先】

小学生スキー体験会・競技会(市民)

⇒ 倉敷市スポーツ振興協会スキー部 笹木敏行
〒712-8053 倉敷市呼松1-5-18
FAX 086-455-6863
Mail ts_sasa0328@yahoo.co.jp

競技会(倉敷市スポーツ振興協会加盟者)

⇒ 倉敷市スポーツ振興協会スキー部 事務局 千田雄示

9 申込締切 (1)(2)共通

令和5年1月20日(金)

※締切日以降の申込みは受け付けません。

10 概要

(1) 小学生スキー体験会

○基礎スキーの指導

○スポーツ振興協会所属スキークラブの指導員または準指導員が指導

(2) 競技会(競技規則及び競技方法)

○一般男子、一般女子、シニア、小学生の部

(シニア:大会当日に満63歳以上の男女)

○全て個人戦とし、大回転1本とする。

○各部1位から3位まで表彰

11 日程

(1) 小学生スキー体験会

8:30 参加者集合 [中の原スキーセンター]

9:00~11:30 体験会 [中の原ゲレンデ]

(2) 競技会

10:30 役員会議 [大会本部:中の原銀嶺]

12:00 役員・補助員集合

12:40 選手集合

12:50 開会式

14:00 大回転競技【小学生・シニア・一般女子・一般男子】

[上の原エリア]

15:30 閉会式 [中の原スキーセンター]

※ [] は、だいせんホワイトリゾート内の場所

12 注意事項

(1) 小学生スキー体験会

①滑れる準備をして遅れないように集合すること。

②日曜日は駐車場が混雑するので、時間に余裕をもつこと。

(アクセスリフト7:30頃、中の原リフト8:30より稼働)

③必要な方は、駐車場近くにスキー用具のレンタルショップあり。

(事前に確認し、準備してください。)

(2) 競技会

①選手は、ヘルメットを着用しスキーブレーキ装置の装備を義務とする。

②未成年者が参加する場合は、保護者の承諾を得ること。

③選手は、開会式・閉会式に必ず出席すること。

④大会における規則・運営及びその結果判定等については、競技役員・審判員の指示及び判定に従うこと。

⑤タイムスケジュール変更は公式掲示による（昼間はゴール付近）。

⑥役員と選手の兼任は可とする。

(3) (1)(2)共通

①開催中に不測の事故が起きた場合、主催者は応急処置以外の責任を負わない。その他については、主催者加入の傷害保険の範囲内で対応する。

②開催の可否について、2月18日(土)15時の積雪の状況により決定する。中止時は、申込時の連絡先へショートメールにて事務局より連絡する。決行時は原則として連絡しない。

13 問い合わせ先

【大会事務局】

《 2/17(金)17時まで 》

倉敷市スポーツ振興協会スキー部 笹木敏行

〒712-8053 倉敷市呼松 1-5-18

TEL:086-455-6863 携帯:090-1019-0320

【大会本部】

《 2/18(土)17時以降 》

中の原銀嶺

鳥取県西伯郡大山町大山 144-3

TEL:0859-52-2516 携帯:090-1019-0320

以上

第17回倉敷市民スポーツフェスティバル スキー部 競技会 & 体験会

感染症拡大防止対策ガイドライン

実施日：令和 5年 2月19日 会場：大山ホワイトリゾート（上の原、中の原エリア）

3つの密（密閉・密集・密接）の徹底的な回避対策について

（1）感染者、濃厚接触者が出た場合の対応について

* 該当チームの参加禁止とする

（2）選手や控え選手、監督・役員に対する待機場所の指示と感染防止対策

* ソーシャルディスタンスを守り、運動中以外はマスクの使用を求める

（3）応援者（保護者等）や一般者に対する感染防止対策

* 密接を避け、大声での会話・応援等を禁止する旨を指導する

（4）試合待機者の施設内での感染防止対策

* ソーシャルディスタンスを守り、屋外（スキー場内）での待機をする

（5）会議室、放送室、更衣室など室内での感染防止対策

* 放送室が密にならないように注意し、換気や消毒などをこまめに行う

* 行事は基本屋外で行い、悪天等で会議室を使用の場合は感染対策を行い、最小限の人数で使用する。

（6）会場（集合場所）までの移動手段での感染防止対策

* 可能な限り公共交通機関の利用を避け、自家用車等の利用を勧める

* 貸切バス等での参加者については、換気や座席を配慮するよう指導する

その他の感染防止対策

(7) 移動時や待機時のマスクの着用について

* 全員にマスク等の着用を義務とする

(8) うがい手洗いや会場での消毒体制について

* 開会式、閉会式を含め、グローブ・マスクの着用して屋外での実施であるが、屋外トイレには消毒液の準備を行う。

(9) 熱中症予防の給水と水分補給方法について

* 冬期開催のため、対策は予定していない